

中学校第3学年1組 社会科 学習構想案

期 日 令和〇年〇〇月〇〇日 (〇) 第〇校時

場 所 3年1組教室

指導者 教諭 〇〇 〇〇

1 単元構想

単元名	「現代の民主政治」 (教科書発行者『社会 公民的分野』 p〇〇～)		
単元の目標	(1) 国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割, 議会制民主主義の意義, 多数決の原理とその運用の在り方, 国民の権利を守り社会の秩序を維持するために, 法に基づく公正な裁判の保障があること及び地方自治の基本的な考え方について理解することができる (2) 民主政治の推進と, 公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察, 構想し, 表現することができる。 (3) 民主政治と政治参加について, 現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養う。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の評価規準	①国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割を理解している。 ②議会制民主主義の意義, 多数決の原理とその運用の在り方について理解している。 ③国民の権利を守り, 社会の秩序を維持するために, 法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。 ④地方自治の基本的な考え方について理解している。その際, 地方公共団体の政治の仕組み, 住民の権利や義務について理解している。	①対立と合意, 効率と公正, 個人の尊重と法の支配, 民主主義などに着目して, 民主政治の推進と, 公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察, 構想し, 表現している。	①民主政治と政治参加について, 現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
単元終了時の児童の姿 (単元のゴールの姿・期待される姿)			
我が国の民主政治の発展のために, 積極的に政治に参加しよう (例: 「有権者として議員に立候補してみよう」, 「有権者として必ず投票に参加しよう」等) とする生徒			
単元を通した課題		本単元で働かせる見方・考え方	
日本の政治の発展のためには, 何が必要なかを調査し, 自分にできることを考え, 話し合おう。		民主政治の課題を解決するために必要な「効率と公正」, 「民主主義」, 「主権者 (有権者)」などに着目して, 多面的・多角的に考察する。	
指導計画と評価計画 (9時間取扱い 本時9/9)			
過程	時間	学習活動	具体的評価規準 ★は記録に残す評価の場面での「具体的評価規準」
課題把握	2	○事例から, 民主政治の課題に気付く。 ○課題を解決するための, 学びの見通しを立てる。	★【態一①】 (方法: 発言, ワークシート) 我が国の政治に関する課題について意欲的に考察しようとしている。 【思一①】 (方法: 発言, ワークシート)
課題追究・課題解決	6	○民主主義の考え方と運用について調べる。 ○選挙制度のあらましや課題について調べる。 ○選挙制度の意義について考察し, 話し合う。 ○政党の役割について調べる。 ○新聞記事を活用して, 現在の政治について判断する。 ○ここまでの学びを振り返り単元の課題を解決する。	【知一①】 (方法: 観察, ワークシート) 【知一②】 (方法: 観察, ワークシート) ★【思一①】 (方法: 発言, ワークシート) 選挙制度の意義について, 多面的・多角的に考察し, 説明している。 【知一③】 (方法: 観察, ワークシート) ★【知一①②③④】 (方法: 観察, ワークシート) 地方公共団体の政治の仕組み, 住民の権利や義務など, 地方自治の基本的な考え方について理解している。
新たな課題	1	○自分が政治にどのように関わるか考え, <u>話し合う。(本時)</u>	★【態一①】 (方法: 発言, ワークシート) 考察したことを踏まえ, 有権者として政治への関わり方を, 理由を明確にして, 説明しようとしている。

2 単元における指導計画と評価計画及び系統

学習指導要領における該当箇所				
<p>学習指導要領〔公的的分野〕のC「私たちと政治」の(2)「民主政治と政治参加」を受けて設定されており、民主政治をより良く運営していくためには、どのようなことが必要かを理解することができるようにするとともに、主権者として政治に参加することの意義について考えることをねらいとしている。</p>				
教材等の価値				
<p>選挙権年齢が満20歳から18歳に引き下げられた現在、選挙権をはじめとする政治に参加する良識ある主権者として、主体的に政治に参加しようとすることについての自覚を養うことが大切である。そのためには、議会制民主主義の意義や多数決の原理と運用等の「知識」、民主政治の推進と、公正な世論形成や選挙など、国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察、構想し表現する等の「思考力、判断力、表現力等」を身に付けさせる必要がある。</p> <p>本単元の学習を通して、生徒一人一人が政治に対する関心を高めるとともに、主権者である自覚を深め、主体的な社会への参画が大切であることについて考えることが期待できる単元である。</p>				
本単元における系統				
<p>小6「三権相互の関係」 三権相互の関係に着目して、政治の役割を捉える。</p>		<p>中3「現代の民主政治」 対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主政治に着目して、民主政治の課題を解決する。</p>		
<p>中3「現代社会の見方や考え方」 対立と合意、効率と公正に着目して、現代社会を考察する。</p>			<p>中3「国の政治のしくみ」 対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義に着目して、国の政治の意義を考察する。</p>	
生徒の実態（単元の目標につながる学びの実態）				
■本単元を学習するにあたって身に付けておくべき基礎・基本の定着状況（単位：人）				
調査内容	よく	まあまあ	あまり	ない
学習上の課題の解決につながる情報を読み取ることができる。	—	—	—	—
話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる	—	—	—	—
民主政治の仕組みを正確に説明できる。	—	—	—	—
■本単元の学習に関する意識の状況（単位：人）				
調査内容	よく	まあまあ	あまり	ない
課題に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。	—	—	—	—
あなたは実際に政治に参加してみたいと思いますか。	—	—	—	—
日本の選挙に対するイメージ（自由記述）	<p>○国民一人一人が政治に参加できる大切な機会。 ○日本を住みやすくしてくれる人を選ぶチャンス。 ●忙しいから選挙には行かない。●投票しても変わらない。</p>			
■考察				
<p>本単元を学習するに当たり、民主政治の仕組みを正確に説明できる生徒は2割、課題解決につながる情報の読み取りが出来る生徒は4割と、政治の仕組みの確実な定着と資料読み取りの技能を高める必要がある。選挙のイメージに関するアンケートでは、「日本を住みやすくしてくれる人を選ぶチャンス」など、政治に参加する意義や大切さについて述べる意見が多く見られた。しかし、実際に政治に参加するかという質問に対しては、「あまり」「ない」と答える生徒が6割を超え、「選挙に行ってもどうせ何も変わらない」と回答する生徒もいる。政治への関心も低く、課題解決に向けて意欲的な姿勢を見せている生徒も4割である。本学級は、話し合う活動を通して自分の考えを広げたり深めたりできる生徒も多いことから、民主政治の課題を解決するために自分はどう参画するかを考え、対話し、主権者として主体的に政治に関わることの大切さを自覚させる必要がある。</p>				

3 指導に当たっての留意点

- 生徒の思考を深めるために、生徒同士の対話を促し、価値観の違う他者と協働して課題解決を図ることができるようにする。
- 単元を通した課題を設定し、それを解決するために必要な情報（知識や技能）を収集し、それをもとに考察・構想（思考・判断・表現）し、単元末には、それまでの知識や技能を活用する単元の構成を図る。
- 意図的に構成したペアや班学習を取り入れ、他者の意見を参考にすることができるようにするとともに、学習の意欲を向上することができるようにする。

4 本時の学習

(1) 目標 これまでの学習で理解したこと，考察したことを踏まえ，有権者として，自分はどのように政治に関わるかを説明している。

(2) 展開

過程	時間	学習活動 (◇予想される子供の発言)	指導上の留意事項 (学習活動の目的・意図，内容，方法等)
導入	7分	<p>1 学習の振り返りと学級アンケートから課題を捉え，本時のめあてをつかむ。</p> <p>◇政治への参加意欲が低いのは私たちのことだ。このままでいいのだろうか。何ができるだろうか。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【学習課題】 日本の政治を発展させるために，自分はどうに関わったら良いだろうか？</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【めあて】これまで学習したことをもとに，自分は政治へどう関わるのか話し合おう。</p> </div>	<p>○学級アンケートの結果から，日本の政治の発展には，政治への積極的な参加が大切だと分かっているのに，実際には，政治への参加意欲は低いという矛盾に気づかせ，問いを生み出し，学習課題を設定する。</p>
展開	38分	<p>2 課題の解決に向けて活動する。</p> <p>① 自分の考えをまとめる。</p> <p>◇ 私は，有権者として，町の選挙に立候補してみたいと思います。なぜなら・・・。</p> <p>◇ 私は，有権者として，投票に必ず行きたいです。なぜなら・・・。</p> <p>◇ 僕は，有権者として，どうやって政治に参加したらよいか分かりません。実際に18歳に・・・。</p> <p>② 班で考えを伝えあう。</p> <p>◇ Aさんの意見の良さは，立候補しようとしているところです。前回，学習した〇〇が・・・。</p> <p>◇ B君の意見になるほどと思いました。そんな考えもあるんだと納得しました。</p> <p>③ 全体で話し合う。</p> <p>◇ 私は，有権者として町議会議員になりたいです。なぜなら，きちんと町のことを考える人がいないと・・・からです。これから私は・・・。</p> <p>◇ C君の意見の良さは，自分で政党を作って，公約をきちんとしたい，そのためにきちんとマスメディア・・・という点です。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【期待される学びの姿】 日本の政治の発展のために，自分は有権者としてどのように政治に参加するか，具体的に考えている姿</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【まとめ】 (案1) 私は，有権者として町の選挙に立候補してみたいと思います。なぜなら・・・からです。そうすればきっと・・・。 (案2) 僕は，有権者として選挙に必ず行きます。なぜなら，僕が行かなければ・・・からです。そうすればきっと・・・。</p> </div>	<p>○「立候補する」や「選挙を手伝う」など有権者の視点から政治への参加方法について考えをまとめるようにする。</p> <p>○既習の「政治への参加方法」を板書しておき，活用しやすくする。</p> <p>○ペアでの教え合いを促し，考えを書けない生徒を支援する。</p> <p>○他の意見の良さ（既存の知識を活用している，参加への積極性等）に気付くようにして，自分の考えを深める。</p> <p>○政治参加の方法に関する対話を通して，政治への関わりを自分のこととして捉え，政治に対する関心を高める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【具体的評価規準】 主体的に学習に取り組む態度</p> <p>○考察したことを踏まえ，有権者として政治への関わり方を，理由を明確にして，説明しようとしている。 (方法：ノート・発表)</p> </div> <p>【到達していない生徒への手立て】</p> <p>○自分の考えを書けない生徒には，「選挙への参加」など，とらえやすい視点に絞って考えることができるように言葉掛けしていく。</p>
終末	5分	<p>3 本時の学習を振り返り，これから学習する「国の政治」，「地方の政治」への展望を持つ。</p>	<p>○自分が「やってみよう」と思ったことが，今後の学習のどこで関連してくるのか，構想を立て次單元へとつなげる。</p>

【板書計画】

○／○ 【現代の民主政治】

学級アンケートの結果

めあて：これまで学習したことをもとに、自分は政治にどう関わるかを考え、話し合おう。

1. 自分の考え

私は、有権者として、（ A ）をしてみようと思います。なぜなら、（ B ）だからです。
私が（ A ）をすることで、

C

※「日本の政治の発展」, 「政治の課題解決」につながるようなこと

になると思います。
私はこれを実現するために、（ D ）に取り組みます。

2. みんなの意見

○Kさん：Aきちんと投票に行きたい。
B一票の重みがあるから。
C政治家の意見を批判ばかりせず...

○Lさん：A町づくりに関わりたい。
B地震で町がめちゃくちゃ
C町長と町議会議員どちらに？

○Mさん：A衆議院議員になりたい。
B国のために、自分にできることが
C東京とものすごく格差があるので...

○Nさん：.....

○Oさん：.....

私たちにだって、できることがある。
政治は、他人事ではなく、自分たちのこと。

政治への参加方法

- 投票する
- 立候補する
 - ・地方
 - ・国
- 選挙運動を手伝う
- 圧力団体に加わる
- 政党をつくる
- 政党に参加する
- 政治に関する情報を

単元のまとめ：日本の政治の発展のためには、自分がまずは様々な方法で政治に参加することが大切。政治は他人事ではなく、自分のことである。

【見方・考え方を働かせる学習活動（案）】

本単元の学びを生かして見方・考え方を働かせる学習活動計画

※本単元と次単元終了後、次の問題に取り組むことで、民主政治の仕組みについて理解を図る。

【課題克服プリント】

平成30年度提供 ～中学校社会（公民的分野）「私たちと政治」～ 問題1

※定期考査で民主政治の推進と国民の政治参加の関連を考察できるようにする。

※「特別の教科 道徳」では、内容項目C-15「より良い学校生活、集団生活の充実」の授業の際に、「民主主義」の見方・考え方を働かせて課題の解決を図る。

※次のような実生活の場面で、本単元で身に付けた知識・技能を活用できるようにする。

～学校生活～

○学級や学校での話し合い活動（「民主主義」と「効率・公正」）

学級生徒会

→

生徒議会

→

生徒総会

学級全員による
直接民主制

学級の代表者による
間接民主制

学校の生徒全員による
直接民主制



【生徒議会の様子】

○生徒会選挙（今後の学校を支える代表者を選ぶ重要な機会であることの意識）

～社会生活～

- メディアで政治に関する情報に出会う場面（メディアリテラシーの見方）
- 政治家や各政党の政治演説を聞く場面（政治への関心と自分の意見の構築）
- 18歳を迎え、初めての選挙に参加する場面（日本の政治発展への寄与）
- 将来、政治に関わる様々な場面（有権者としての政治への参加意識）